



HAKUBA H.S. Report Channel

白馬高校レポートチャンネル

白馬
高校

令和3年10月14日（第162号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも
ご覧ください⇒



10月1日 強歩大会



コロナ禍により延期していた強歩大会を開催しました。コースは、白馬高校を出発し、八方池や唐松岳の玄関口である黒菱駐車場を折り返し地点とする全行程約22kmで、折り返し地点付近は急こう配な道が続きます。出発時の混雑を避けるため、3年生から順に1年生、2年生がそれぞれ3分間隔でスタートしました。新記録を狙い、スタート時から勢いよく走り出す生徒や、友達と談笑しながらのんびり歩く生徒、中には翌日の英検に備えて英単語帳を片手に勉強しながら走る生徒もいました。

学校体育館のゴール地点では、PTA 役員の方にご協力いただき、参加した生徒全員におにぎりや飲み物が配られました。残念ながら、午後からの天候悪化により、レースは途中で打ち切りとなりました。最後まで自分の足で歩き切ることができなかった生徒もいましたが、けがもなく無事に終わることができました。久しぶりの行事を思い思いに楽しんでいる生徒の姿が印象的でした。



10月7、8日 研修旅行



2日目は北ハケ岳、下諏訪の散策、ぶどう狩りを行いました。北ハケ岳では晴天に恵まれ南アルプス、中央アルプス、北アルプスのすべてを眺めることができました。道中のピーナスラインからは富士山も見え、長野県の雄大な自然を感じました。下諏訪では旧街道の趣を残す建物の見学や諏訪大社（秋宮）への参拝をしました。ぶどう園では4種類のぶどうを食べ放題で堪能しました。中には、最大で4房食べた生徒もいました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、行先・泊数ともに変更した旅行となりましたが、長野県の自然や観光資源の豊富さを改めて学ぶことができ、よい経験となりました。

10月7日から8日にかけて、軽井沢および諏訪方面へ研修旅行に行きました。

1日目はカーリング体験と、軽井沢各地の観光地を見学しました。カーリング体験では初めに、ストーンの投げ方やスイープ（氷を擦る行為）について30分間講習を受け、その後8グループに分かれて総当たり戦を行いました。カーリング経験者がいない中、上手に投球する生徒が多く、本番さながらの手に汗を握る試合となりました。ハルニレテラス、タリアセンでは、リゾート地の雰囲気を感じ、買い物やレジャーを通じて、観光客に人気がある理由を感じることができました。白糸の滝は県内出身者でも見たことがない生徒も多く、自然が作る神秘的な光景に感動していました。

宿泊先の軽井沢プリンスホテルでは、一流のおもてなしを体験してきました。夕食はテーブルマナーを学びつつ、コース料理をいただきました。どこかぎこちないような動きで恐る恐る食べる生徒や豪快にパンにかぶりつく生徒もいましたが、約2時間の集中的な指導によりマナーを身につけることができました。今回学んだことを11月に実施予定の高校生ホテルや将来の様々な場面で生かしてもらいたいと思います。

